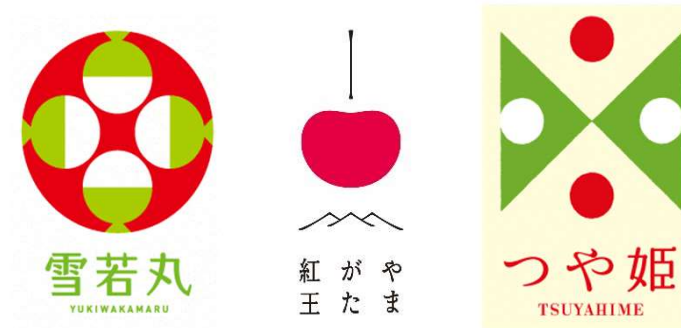


山形県における働き手確保の取組み



山形県農林水産部
農業経営・所得向上推進課

山形県の農業の特徴

- 品目別の農業産出額は、米が最も多く、次におうとう、豚、肉用牛が続いている
- 本県は米の主産県である一方で、果樹が占める割合も高いのが特徴

令和5年 山形県の農業算出額：2,441億円

農業産出額の品目別ランキング (トップ10)

順位	品目		産出額	構成比
1位	米		739億円	30.3%
2位	さくらんぼ		378億円	15.5%
3位	豚		157億円	6.4%
4位	肉用牛		155億円	6.3%
5位	ぶどう		139億円	5.7%
6位	りんご		89億円	3.6%
7位	生乳		76億円	3.1%
8位	すいか		65億円	2.7%
9位	西洋なし		60億円	2.5%
10位	もも		48億円	2.0%

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

庄内（しょうない）地域

水稻、えだまめ、メロン、ねぎ、日本なし、アスパラガス、柿、アルストロメリア、トルコギキョウ、豚

最上（もがみ）地域

水稻、そば、にら、アスパラガス、マッシュルーム、りんどう、バラ、トルコギキョウ、肉用牛

置賜（おきたま）地域

水稻、えだまめ、アスパラガス、きゅうり、さくらんぼ、ぶどう、りんご、ダリア、アルストロメリア、啓翁桜、乳用牛、肉用牛、豚

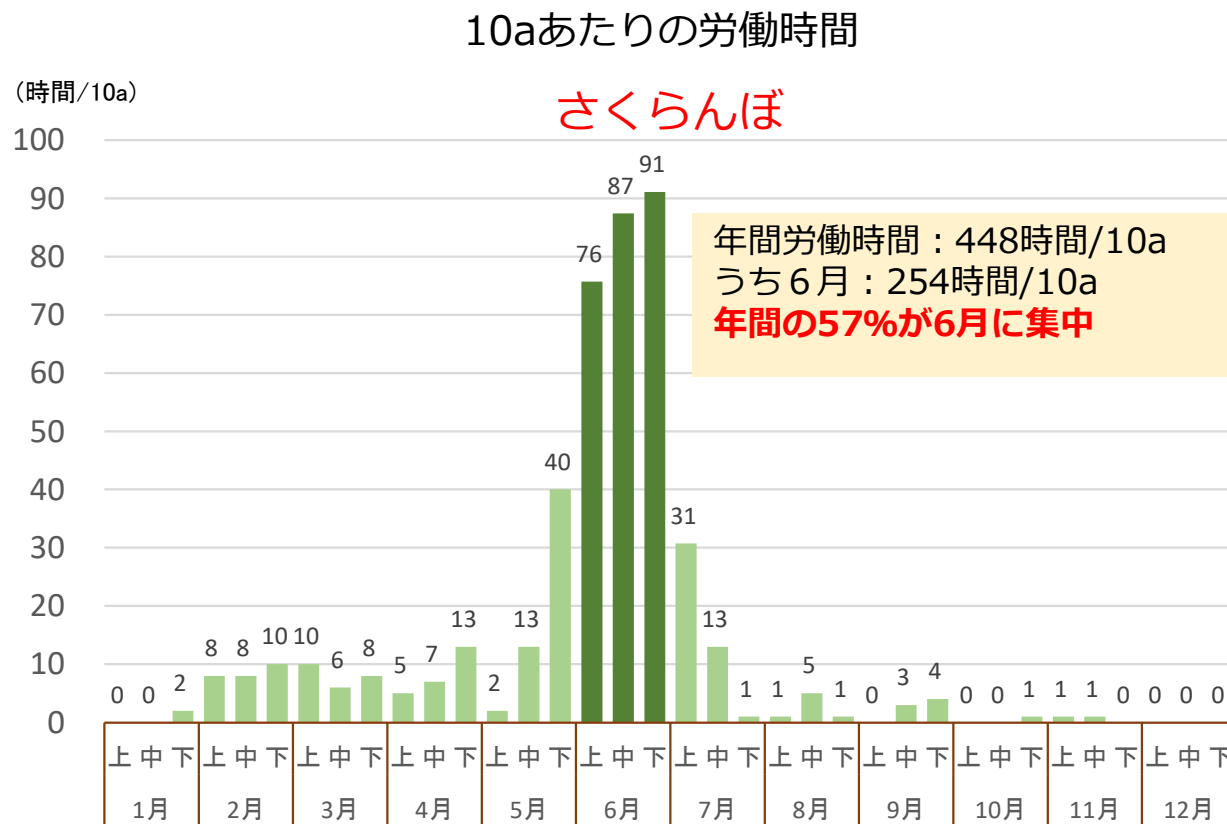
村山（むらやま）地域

水稻、そば、えだまめ、すいか、きゅうり、さくらんぼ、西洋なし、ぶどう、りんご、もも、バラ、ストック、啓翁桜、肉用牛、豚



山形県の農業の状況

- 「さくらんぼ」は、年間労働時間のうち**57%**が収穫・出荷調製作業をする**6月に集中**
- 「さくらんぼ」の収穫作業は機械化が困難 ⇒ **人手の確保が必須**
- **臨時的な雇用人員の確保が課題**



出典：第4次農林水産業元気創造戦略 経営指標データから作図



収穫作業



出荷調製作業

新たな働き手の確保に向けた体制づくり

- 平成27年3月に「さくらんぼ労働力確保プロジェクト会議」設立して取組みを開始
- 平成30年3月に、園芸作物全体の新たな働き手の確保を目指して「山形県農業労働力確保対策実施協議会」を設立

「山形県農業働き手確保対策協議会」設立（令和6年4月）

- ・目的：農業の人手不足の解消に向けた多様な人材を確保していくための取組みのオール山形での推進
- ・会長：山形県農林水産部 部長
- ・構成員：
 - ＜農業関係＞ JA山形中央会、JA全農山形、農業会議、やまがた農業支援センター
農業法人協会、地域営農法人協議会、認定農業者協議会
 - ＜関係機関＞ 山形労働局、シルバー人材センター連合会、山形県市長会、山形県町村会
 - ＜行政＞ 山形県（健康福祉部、各村山総合支庁、農林大学校、農林水産部）
市町村（全ての市町村が参画）

○農業働き手確保対策ワーキングチーム

＜取組事項＞

農作業全般における農業労働力確保に関する取組みの推進

＜チーム長＞

山形県農林水産部 次長

新たな働き手の確保に向けた取り組み

協議会での主な取組内容：

- 県内外に向けた情報発信（HPやSNSを活用）
- 子育て世代や仙台圏を対象にした求職者の掘り起こし
- さくらんぼ収穫ボランティアの募集
- J A 無料職業紹介所を介した臨時雇用の募集　ほか

こうした中で

1日農業アルバイト募集アプリ「daywork」の運用開始

これまでの労働力確保を補完するためのツールとして
「daywork」を活用開始

1日農業アルバイト募集アプリ「daywork」の利用促進

- これまでの労働力確保を補完するため、令和3年度から半日～1日単位で働けるアルバイトを確保するアプリを活用した「やまがた農業ぷちワーク」を本格運用

1日農業アルバイト募集アプリ「daywork」

- 1日単位や1時間単位の募集が可能
- 利用料や仲介料なし

【生産者】

スマホ（PCも可）等から会員登録し、必要な日や時間を指定し求人募集

【アルバイト希望者】

求人募集中の農家を日ごとに賃金や作業内容などを確認でき、働きたい日や時間を申し込み



1日農業アルバイト募集アプリ「daywork」について

- スマートフォン用のアプリをダウンロードして、必要事項を入力して求人募集をする。
(募集する日時、人数、時給、集合場所等を入力)

スマートフォンの画面(イメージ)



iPhone/iPad



Android



仕事さがし

山形太郎

前の月

2024年11月

次の月

最終更新: たった今

仕事

逆指名

通知でお知らせ

月	火	水	木	金	土	日
				1 予約済 25人 2人	2 予約済 6人 1人	3 予約済 7人
4 予約済 8人 2人	5 予約済 6人 5人	6 予約済 6人 5人	7 予約済 9人 3人	8 予約済 6人 3人	9 予約済 3人 1人	10 予約済 2人 2人
11 予約済 6人 1人	12 予約済 6人 2人	13 予約済 6人 2人	14 予約済 6人 2人	15 予約済 5人 2人	16 予約済 5人 2人	17 予約済 2人 2人
18 予約済 5人 2人	19 予約済 5人	20 予約済 5人	21 予約済 5人	22 予約済 5人	23	24
25	26	27	28	29	30	

トップ

評判

仕事さがし

メッセージ

マイページ

2024年11月4日 (月)

JAさくらんぼひがしね
やまがた農場 株式会社
★★★★★ (310/312 の評価) 生産者は30歳代
掲載 6日前

ねぎの収穫作業

07:00~16:30 東根市大字〇〇字〇〇100-1
7 自宅から 直線距離 19km
日給 8,000円 (時給:1,000円) +交通費
主婦(夫)歓迎 雨天仕事あり 力仕事

中止率 0% → 今年 13回 8%

募集中 予約済 応募者少!

JAみちのく村山
前日 上へ 翌日
掲載 1日前

トップ 評判 仕事さがし メッセージ マイページ

1日農業アルバイト募集アプリ「daywork」の活用促進

○ 協議会の活動として「**農業者**」と「**働き手**」の両者へ「daywork」の活用を働きかけ

○ 1日農業バイトアプリを活用したマッチングの推進

<農業者向け>

- ・ アプリ操作説明会の実施（複数回開催）
- ・ JAと連携した研修会等でのアプリ紹介

<働き手向け>

- ・ アプリ上で品目ごとの作業動画を掲載
- ・ 県政番組（TV）で取組みを放送
- ・ SNS、ラジオ、子育て情報誌等で広報活動を実施
- ・ 県内高校、県内大学へのチラシ設置による周知
- ・ さくらんぼ収穫時期にプレゼントキャンペーン

■ マッチングの成立数

R 4 のべ 6,635人

R 5 のべ13,182人 **（倍増）**

R 6 のべ18,173人 **（12/27現在）**

※成立率約 9 割

「daywork」の効果

【令和5年度のマッチング成立数】

- 果樹が全体の62%を占めており、その中でもさくらんぼが4,714人と全体の36%を占める。
- ⇒ 果樹での導入が先行していたが、稲作、野菜、花きでも利用が広がっている。

令和5年度の地域別・作物別のマッチング成立数

		成立求人数(人・日)						
		計	果樹	さくらんぼ	稲作	野菜	花き	その他
県全体	合計	13,182	8,202	4,714	427	1,782	1,299	1,472
	割合	100%	62%	36%	3%	14%	10%	11%
地域別	村山	9,437	7,290	4,506	160	790	712	485
	最上	375	5	0	0	90	1	279
	置賜	1,285	705	80	33	339	28	180
	庄内	2,085	202	128	234	563	558	528

庄内（しょうない）

水稻、えだまめ、メロン、ねぎ、日本なし、アスパラガス、柿、アルストロメリア、トルコギキョウ、豚

最上（もがみ）

水稻、そば、にら、アスパラガス、マッシュルーム、りんどう、バラ、トルコギキョウ、肉用牛

置賜（おきたま）

水稻、えだまめ、アスパラガス、きゅうり、さくらんぼ、ぶどう、りんご、ダリア、アルストロメリア、啓翁桜、乳用牛、肉用牛、豚

村山（むらやま）

水稻、そば、えだまめ、すいか、きゅうり、さくらんぼ、西洋なし、ぶどう、りんご、もも、バラ、ストック、啓翁桜、肉用牛、豚



「daywork」の効果

【アプリへの求職登録】

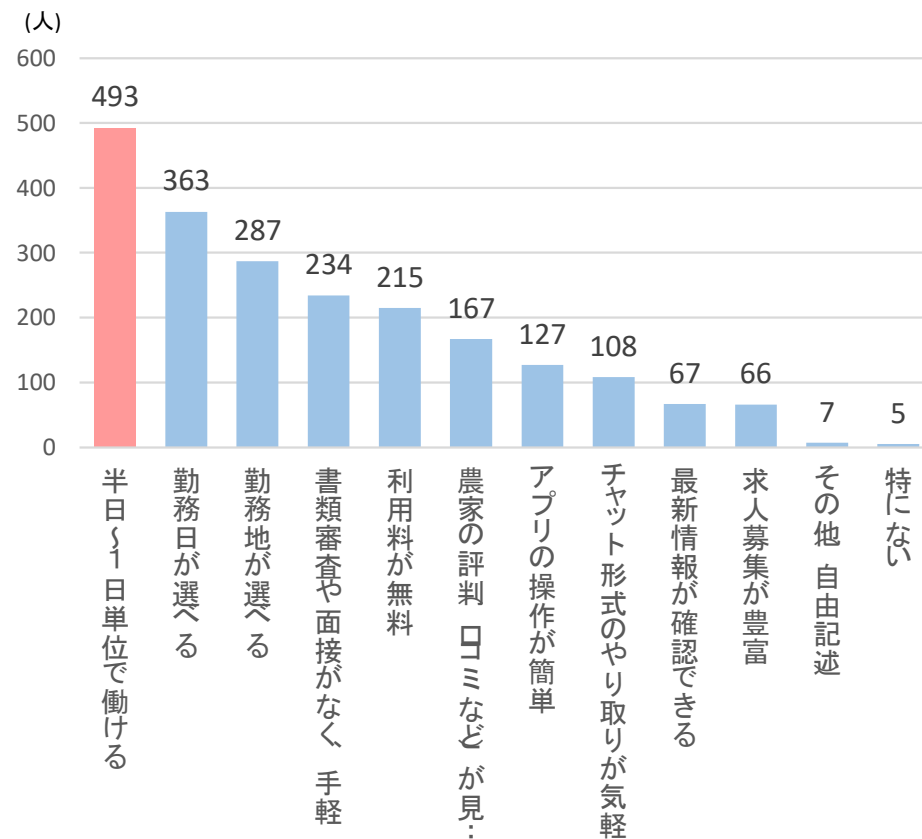
- 性別では女性が多い（54%）傾向であり、年代別では**30歳未満が最も多く31%**を占める。
⇒ **若い働き手の掘り起こしに繋がっている**
- 「半日から1日単位で働ける」手軽さから、若い世代に受け入れられている。

令和6年3月末現在の求職登録者の内訳

地域	求職登録者数(人)	性別(人)		年代別(人)				
		男性	女性	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
村山	1,757	736	1,021	564	371	396	297	129
最上	76	35	41	31	17	18	8	2
置賜	304	150	154	96	62	68	63	15
庄内	422	208	214	128	95	106	58	35
県外	429	249	180	105	94	116	83	31
合計	2,988	1,378	1,610	924	639	704	509	212
割合	100%	46%	54%	31%	21%	24%	17%	7%

dayworkを活用して良かった点は？(複数回答)

- ・「半日～1日単位で働ける」や「勤務日を選べる」が最も多く回答。



Dayworkを活用した働き手向けのアンケート調査より
(令和5年度 農業経営所得向上推進課調べ 回答数：602人、回答率：32%)

副業やボランティア等による農作業従事

■ 公務員の副業の取組み

- 県職員がさくらんぼ収穫作業に従事できる「やまがたチェリサポ職員制度」を令和4年度から実施
- ※ 営利企業従事を許可を受けアルバイトとして作業に従事

今年もはじまります！

やまがたチェリサポ職員制度

※ 愛称は「チェリサポ」です！

～さくらんぼ生産者の人手不足解消を応援します～

山形県を象徴する農産物『さくらんぼ』の収穫時期は、**人手不足が深刻**です。そこで、県では令和4年度から、県職員が「アルバイト」というかたちで協力しやすい環境を整えています。仕事さがしは、スマホ一つで申込みができて**とっても簡単！しかも1日からOK！**この機会に、業務をやりくりして、さくらんぼの勉強にもなる取組みに参加してみませんか？

期 間 令和6年 **5/3(金) ~ 7/15(月)**

対象作業 県内の「さくらんぼ」の収穫及び出荷調整等に関する作業

労働時間上限等

1週間で8時間 かつ 1か月当たり30時間以内
(ただし、平日の場合は1日3時間が上限)

その他の条件

① 土日や祝日、平日早朝・夕方など、勤務時間外の従事であること
(年次有給休暇を取得しての従事はできません)

② さくらんぼ生産者への補助金交付事務を担当する等、利害関係が生じるおそれのある職員でないこと

③ 時給1,500円以下であること

STEP 1

営利企業等従事許可申請書を所属長を経由して総務部に提出

STEP 2

許可を受けた後、「やまがた農業ぶちワーク」のマッチングアプリ「daywork」で申込み

STEP 3

実際の農作業に従事
(終了後、アンケートにご協力をお願いします)

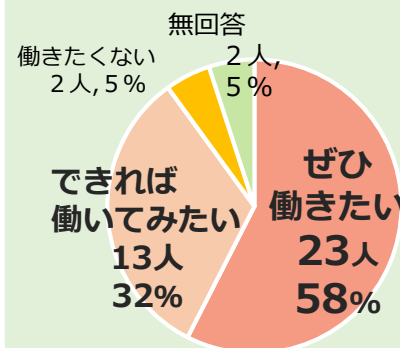
県職員がさくらんぼの収穫作業に副業で従事

<令和6年度の実績>

- 営利企業従事許可された職員41人のうち、**28人が作業に従事**
(延べ作業従事日数130日)



- チェリサポ職員制度許可者へのアンケート結果
・ 今後もチェリサポ制度を利用したいか



- **9割の職員が、今後も働きたいと回答**
- 今後も働きたい理由は、自身の満足感の充足や、人手不足の農家の助けになりたいとするものが多い。

- 県内市町も職員の副業制度を導入
令和6年度は8市町が実施
(山形市、上山市、天童市、寒河江市、東根市、南陽市、尾花沢市、金山町)

民間企業への波及を期待

今後の課題

■ 「daywork」の活用拡大に向けて

＜農業者側＞

- 農繁期で忙しい中、毎回、新しい人に仕事内容を説明することが難しい
⇒ 初めて農作業をする方向けの手順書や作業動画の提供
- アプリをダウンロードしても求人まで至らない農業者が多い（約半数）
⇒ 求人募集を躊躇する要因の分析と阻害要因の除外

＜働き手側＞

- 年間を通した求人募集が必要
山形県では6月（さくらんぼ収穫）は多いが、その他の期間は少ない
働き手側からは、もっと仕事が欲しいとの声
⇒ 果樹以外の品目、秋から冬にかけての仕事の掘り起こし
例）用水路の泥上げ、ため池周辺の草刈り、ハウス周辺の除雪 など